

## 奈良県次世代教員養成塾（後期プログラム）実施要項

この要項は、次世代教員養成プログラム実行委員会（以下「実行委員会」という。）が実施する奈良県次世代教員養成塾のうち、大学生対象のプログラム（以下「後期プログラム」という。）に関し、必要な事項を定めるものとする。

### 1 目的

奈良県の小学校教員を志望する大学生に、奈良県の教育を担う資質・能力を育成することを目的とする。

### 2 対象者

本プログラムのうち、高校生対象の前期プログラムの修了認定を受け、小学校教諭一種免許状が取得可能である学科・課程に在籍する大学生で、奈良県の小学校教員を志望する強い意志のある者とする。

### 3 実施内容及び期間

後期プログラムは小学校教員を目指す大学生のキャリアデザインに資する内容等とし、実施期間は、原則として、大学1年次に在籍する年度の6月から、大学4年次に在籍する年度の4月までの期間とする。

### 4 実施体制

後期プログラムの運営及び後期プログラム受講生（以下「受講生」という。）の指導及び支援は、奈良県立教育研究所（以下「教育研究所」という。）が主体となり、県教育委員会の指導主事及び小学校に勤務する教員等が担当する。

### 5 修了認定

実行委員会は、後期プログラムを修了したと認められる受講生に対して修了認定を行い、修了証を発行する。

### 6 事務局

教育研究所に後期プログラムの事務局を置き、調整及び実施に関する事務を行う。

### 7 費用負担等

事務局は、受講生に対して、後期プログラムに係る必要な経費を徴収することができる。また、居住地から講座等開催地までの交通費等は受講者が負担するものとする。

### 8 その他

この要項に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

### 附 則

この要項は、令和2年4月1日から実施する。

### 附 則

この要項は、令和2年6月1日から実施する。

奈良県次世代教員養成塾  
(後期プログラム)

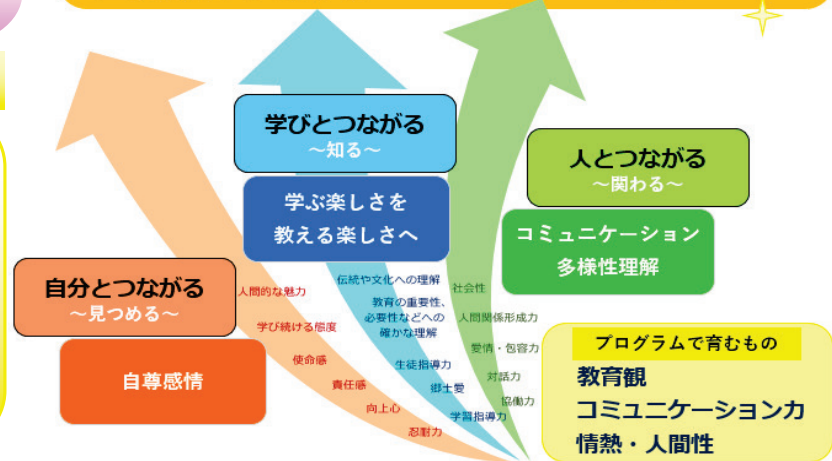
「つながる力」

生き方とつながる 自分の考える教育について “発信” できる人間

夢を確かな目標につなげる ～自分の目指す理想の教員像の構築～

後期プログラムのポイント

- ・大学在籍中に行う自主的な活動に関する内容や、大学生のキャリアデザインに資する内容。
- ・伸ばすべき力が明確になる。
- ・「交流」「体験」「振り返り」を行う。
- ・自ら考え表現する（書く、説明する等）活動を重視。
- ・若手の小学校教員との交流等を通して学校現場の現状や今日的課題について理解が深まる。



大学1年 4, 5月		後期プログラム受講生の募集, 決定				会場等 (予定)	各講座の内容及び目標	授業の形態等 (※変更になる場合があります。)			各講座のテーマ (※変更になる場合があります。)	学習者としての成長 指導者としての基礎形成
予定	パーソナリティ・資質に関する内容		学習力・授業力に関する内容	キャリアデザインに関する内容	交流する			体験する	振り返る ※各回の講座の振り返りは必ず含む			
	自分とつながる	人(仲間・社会)とつながる	学びとつながる	生き方とつながる								
大学1年	3回	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
大学2年	3回	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
大学3年	8回	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
大学4年	4月	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
後期プログラム受講生の募集, 決定		教育研究所				教育研究所			教育研究所			
後期プログラム受講生の募集, 決定		教育研究所				教育研究所			教育研究所			
後期プログラム受講生の募集, 決定		教育研究所				教育研究所			教育研究所			
後期プログラム受講生の募集, 決定		教育研究所				教育研究所			教育研究所			

**後期修了認定について**

- ・各回の出欠を含む取組
- ・各回の課題等の内容及び提出
- ・自主的な活動での学び
- ・英検等の資格取得
- ・プレゼンテーション、討論

**レポート等の作成について**

- ・大学での学び
- ・後期プログラムでの学び
- ・ボランティア活動等自主的な体験